

かがや 輝く実の生る

きせつ き 季節が来た！

三浦トピックス

第154号

自然教室の様子

(111)

発行者
清泉小学校
自然教室



ヤブミヨウガ



クサギ



ジュズダマ



ホウチャクソウ



カラスザンショウ

113号で紹介した百葉箱後方に立つクサギの花は、夏の間咲き続けていましたが、花が終わり、実をつけ始めています。コバルトブルーの実と赤い萼のコントラストがとてもきれいです。この実は、藍と共に天然のもので青色を出せる染料になります。10号で紹介したまよいの森の中のホウチャクソウは、5月には花が終わり実が生っていましたが、秋を迎え緑色だった実が青黒く熟しています。100号で紹介したきぼうの道のヤブミヨウガは、白い花を残しつつ、実が生り始めています。熟すとつやのある青紫色になり宝石のようにきれいです。118号で紹介したジュズダマも花が終わり実をつけています。実は緑色から黒くなり、さらに灰色に変わっていきます。表面につやがあり、乾燥させると長く色と形を保つのでアクセサリーなどに使えます。清泉小学校では、ロザリオを作ることがあります。80号、113号で紹介したカラスザンショウも黒い実が熟しています。